

強者の戦略

【テキストはじまり】

皆さん、こんにちは。現代社会と政治・経済を担当している松木です。

もうすぐ冬休みですね。クリスマスにお正月と、以前であれば、皆さんが心うきうきするようなイベントが多いですが、今年は受験生にとってそんなことで浮かれている場合ではありません。センター試験までの約1ヵ月という限られた時間を、いかに利用するかが合否を決めるといっても過言ではありません。そんなことは、いまさらいうまでもないことでしょう。

ところで、前回の問題は近年の企業における不祥事や耐震偽装・食品偽装という問題を念頭において出題しました。一見、易しそうな問題ですが、いざ答案作成をしようとする、何を書いているのか考えてしまうような内容です。聞いたことはあるが、しっかりと知識がないと解答できません。教科書レベルでは答案を書くのが難しいと思います。

さて、今回も前回と同様、予想問題を出題します。時事問題ではありませんが、2006年にある法律が大幅に改正され、それに伴って数多くの本が出版されました。今ではすっかり聞かなくなり、あの騒ぎは一体何だったのかと思います。当時、ビジネスマンの間では、それに対応するために必死になって本を購入し、理解する努力をしていました。ここまで説明すれば、多くの受験生は予想がつくと思います。逆に、分からない人は少し危機感をもった方がよいでしょう。それでは、今回の問題です。

予想問題

問1 三角合併とは何か、説明しなさい。(50字以内)

問2 三角合併の導入により合併が容易になると予想されたが、現状はそうではない。合併があまり行われていない理由を説明しなさい。(350字以内)